（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	ふくら夢・希望			
○保護者評価実施期間	R8年　2月　1日	～	R8年　2月　28日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	34	（回答者数）	9
○従業者評価実施期間	R8年　2月　1日	～	R8年　2月　28日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026 年　3 月 20　日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎月勉強会の機会を設けており様々な専門性からの知見が広げられる	外部講師を招いての勉強会などもあり支援の質があげられる機会となっている。	学んだことを療育活動の中に反映させて迅速にPDCAサイクルに基づいた実践をしていく。
2	専門職が多数在籍している事で保護者からのニーズに的確に応えられる。	保護者とのコミュニケーションの中でニーズを拾い上げていけるように努めている。	より柔軟なサービス提供が行えるように保護者からご意見を頂いていく。
3	空間セラピーを重視している。	車椅子、バギーの子の目線は上に集まる事が多いため高い位置に華やかなもの、天窓など自然を感じられるものを配置している。	職員一人ひとりの空間セラピーに対する意識を高めて、より気持ちの良い空間づくりが出来るようにしていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流の機会	以前実施した茶話会などの企画が出来ていない	茶話会に限らず保護者参加型のイベントの企画を進めていきます。
2	地域の同年代児童との交流機会が持てていない	以前地域の保育園と交流会を計画し保育園とも話を進めていたがインフルエンザなど感染症の拡大により話が中断してしまった。	地域の保育園や子育て支援センターなどへ合同で行う活動を提案していく。
3			